



THE CHURCH
OF ENGLAND
ARCHBISHOPS'
COUNCIL

ウィリアム・ナイ
総主事

電子メールで送信

2022 年 1 月

主に在る兄弟姉妹の皆さま

カンタベリー大主教管区：任命委員会の委員資格 諮問

私は、カンタベリー大主教（Archbishop of Canterbury : ABC）の今後の選考プロセスの変更について皆様のご意見をいただきたくこの手紙を差し上げています。カンタベリー大主教は、イングランド国教会、より広くはイングランド社会、アングリカン・コミュニオンおよび世界のキリスト教指導者の間で幅広いさまざまな役割を持つ人物であり、指導者です。イングランド国教会にとってカンタベリー大主教は最高位の主教であり、カンタベリー主教区の教区主教です。また、より広い社会にとってカンタベリー大主教はイングランド国教会の指導者であり声です。また、アングリカン・コミュニオンにとってカンタベリー大主教はアングリカン・コミュニオンの大主教の中で最高位の主教であり、コミュニオンの機関の一つであり、そして、団結の中心です。前述したように、カンタベリー大主教私はイングランド国教会の主教評議会、全教管区の教区主教であり大主教管区の任命委員会、（他のすべての教区主教と同様に任命委員会資格の変更案経関連任諮問）です。私が今回皆様紙を差し上げるのはその案はセカンドレイドです。

Church House, Great Smith Street, London SW1P 3NZ

Direct Line +44(0)20 7898 1360 Switchboard: +44(0)20 7898 1000

Email: william.nye@churchofengland.org Website: <http://www.churchofengland.org> DX: 148403 Westminster 5

The Archbishops' Council of the Church of England is a registered charity

にカンタベリー任命委員会の委員資格の変更を検討するよう要請したことによるものです。この変更の背景となる目的は、アングリカン・コミュニオンの選出委員の数を増やすことを可能とすることです。グローバルサウスの少なくとも75%のコミュニオンでは、直近のカンタベリー任命委員会において、コミュニオン全体としてウェールズ大主教が代表を務めました。

イングランド国教会は国家と歴史的に深いつながりがあり、すべての主教と同様カンタベリー大主教は、英国首相の助言を受けて女王陛下が正式に任命します。

ご存じのように教区主教の場合、「任命委員会（CNC）」と呼ばれる機関が選考プロセスを経て候補者を首相に推薦します。カンタベリーの CNC は、イングランド国教会の教区主教のための一般的な CNC の体制を備えていますが、多少の違いがあります。この文書を読み進めていくと、必要に応じて詳しい説明があり、さらに便利な用語集も設けています。

この文書に記載する提案は、カンタベリー大主教が担う他の責務の負担を考えると、カンタベリー主教区の選出委員の数が大きすぎるという懸念がカンタベリー主教区から表明され、このことを解決する方法を探るためのものです。提案は、同僚や大主教評議会、カンタベリー大主教による検討・分析を経た解決案として提出するものです。したがって、この提案についての諮問は、この提案が、問題の複雑さを理解した上で生み出されたものであり、何らかの変更がなされた場合、それが将来のカンタベリー大主教の推挙プロセスにプラスの影響をもたらすもの添付の諮問関連書類保護様可能な限競確保する上分重要やすい皆様思ひ意見は菲翰文貴重様もの重愛びますナーにお送りするものであり、どうしても詳細な説明が必要です。皆様の中にはこの問題について十分な背景知識をお持ちの方もおられれば、そうでない方もおられると思います。また、多くの方にとっては、すでによく通じている内容があったり、理解に必要な知識を十分お持ちでない内容があったりするのではないかと推察します。といいますのは、この文書はイングランド国教会に関する幅広い事項とプロセスを扱っており、そしてそのプロセスについて初めて耳にするという方もおられると思うからです。このため、付属文書にはできるだけ多くの背景情報を載せることに努め、併せて用語集を収めました。

そのため、残念ながら文書がかなり長くなってしまいました。しかし、詳細また、既に仕事上の関係をお持ちのお知り合いがおありの場合、そのお知り合いを略さず述べたことは一部の方のお役に立つのではないかと思っております。また、この方を通じてこの文書を送付いただくようお願いした場合があります。何かが質問文書：カンタベリーCNC
お許し頂き、詳細説明部分を適宜飛ばしていただければと思います。

間がある場合、お知り合いの方々にお尋ねいただいても喜んで答えていただけるものと思いますが、私ども、または私どもの秘書であるエリーゼ・サンドム（Private Secretary, Elise Sandham）にご遠慮無くご連絡ください。私たちは大主教評議会に代わり今回の諮問を担当させていただいております。今回の諮問のための電子メールアドレスは次のとおりです：
canterburycnc.consultation@churchofengland.org

大主教評議会委員と私は、皆様方にこの提案をご一読の上ご検討いただき、そしてご回答いただけることに感謝申し上げるとともに、近々ご返事いただけることを心待ちにしております。諮問期間は2022年1月から**2022年3月31日**までです。



ウィリアム・ナイ（ロイヤルビクトリア勲章叙勲中尉）
大主教評議会総主事

カンタベリー大主教管区：任命委員会の委員資格

諮問関係書類

概要および主要事項

1. カンタベリー大主教（ABC または大主教）は、イングランド国教会、より広くはイングランド社会、アングリカン・コミュニオンおよび世界のキリスト教指導者の間で幅広いさまざまな役割を持つ人物であり、指導者です。イングランド国教会にとってカンタベリー大主教は最高位の主教であり、カンタベリー主教区の教区主教です。また、より広い社会にとってカンタベリー大主教はイングランド国教会の指導者であり声です。また、アングリカン・コミュニオンにとってカンタベリー大主教はアングリカン・コミュニオンの大主教の中で最高位であり、コミュニオンの機関の一つであり、そして、団結
2. イングランド国教会は国家と歴史的に深いつながりがあり、すべての主教の中心です。前述したように、カンタベリー大主教はイングランド国教会の同様カンタベリー大主教管区の教区主教であり、したがってその任命は、他のイ
 ングランドの教区主教と同様に任命委員会のプロセスを経て選任されます。機関が選考プロセスを経て候補者を首相と女王に推薦します。カンタベリーの CNC は、イングランド国教会の教区主教のための一般的な CNC の体制を
3. 備えていますが、多少の違いもあります。2015 年のカンタベリー主教区から要請があって後、カンタベリー任命委員会の会員資格の変更を検討してきました。この文書は、評議会委員とスタッフによる作業と議論に続き、アングリカン・コミュニオンから選出された任命委員会委員の人数を増やすため、ど
4. 今回の諮問は、大主教評議会総主事のウィリアム・ナイとウィリアム・ナイのような変更が可能かについて諮問するための提案を行うものです。秘書のエリーゼ・サンダムが、イングランド国教会大主教評議会委員に代わり運営するものです。この諮問について事前にご相談を希望される場合、またはこの文書の最後の記載に従って正式回答をご提出される場合は、エリー
5. ゼ・サンダムまで、次の諮問用メールアドレスを通じてご連絡ください；この諮問に回答する方法は第 30 項と 31 項で詳しく説明します。なお、記入 canterburycnc.consultation@churchofengland.org しやすいよう回答フォームがございますので、ご記入の上、上記の電子メー

ルアドレスまでお送りください。この諮問の回答期限は **2022 年 3 月 31 日** です。この日付以降に受信した回答は、次のステップについて大主教評議会が下す最終決定に反映されない可能性があります。

概要

6. この諮問文書は次のセクションからなります。
 - a. 背景と状況
 - b. 主な問題の説明
 - c. 分析と神学・教会学的検討
 - d. 変更の提案
 - e. プロセスと予定の説明
 - f. 諮問への回答
7. なお、諮問への回答に関するセクション（f）には、回答期限までに回答・提出していただきたい質問が記載されています。このセクションは、簡単に記入して諮問用電子メールアドレスに返送できるようワード文書としても用意
8. 別紙 B（この文書の 13 ページ）には、適宜参照いただけるよう用語集その他役に立つ事項を記載しています。「*」は、説明、定義その他追加事項が別紙に記載されていることを示します。「*」は各用語の初出時のみその横に表示されています。
9. データ保護に関する注意事項。この諮問では、一部個人データの収集が必要になります。そのため、「プライバシー通知」を別紙 B（この文書の 22 ページ）に記載し、皆様のデータの収集・処理の方法を定めています。本件の目的で提供されたデータを私どもが処理できるよう、この諮問にご回答いただくことをもって、皆様の個人データや意見を私どもが利用することについて同意いただいたものとみなします。+

ウィリアム・ナイ
大主教評議会総主事

2022 年 1 月

カンタベリー大主教管区：任命委員会の委員資格

諮問関係書類

背景と状況

1. すでに述べたように、カンタベリー大主教*はイングランド国教会*の高位の主教であり、また世界のアングリカン・コミュニオン 42 管区の大主教*の中で最高位でもあります。イングランド国教会は国家と歴史的に深いつながりがあり、すべての主教と同様カンタベリー大主教は、英国政府首相の助言を受けて女王陛下が正式に任命します。そして、教区主教の場合、「任命委員会（CNC）」と呼ばれる機関が選考期間を経て候補者を首相に推薦します。カンタベリーの CNC は、イングランド国教会の教区主教のための一般的な
2. ~~CNCの体制を備~~ ~~教区会議~~ ~~が2018年の~~ ~~大主教評議会*~~ ~~に対し、カンタベリー~~ ~~大主教管区*~~ ~~の任命委員会（CNC）の構成を変更する提案と、ドーバー主教管~~ ~~区に対する候補者推薦に関する CNC の役割を拡大する提案を行うよう求めま~~ ~~した。この動きの背景として、カンタベリー大主教の業務の非常に大きな部~~ ~~分がアングリカン・コミュニオンにおける指導に関係することから、その業~~ ~~務の大きさに応じて任命委員会の委員構成のバランスを取り直し、より多く~~
3. ~~コミュニオンにウェイトを置くよう変更する必要性についてカンタベリー主~~ ~~教評議会は、オリバー・オドゥバン教授による任命委員会の業務の神学~~ ~~教区で検討されたことがあります。~~ ~~的検討*の結論を得て後 2018 年 9 月、この問題について話し合いました。評~~ ~~議会は、主な問題について協議を行った結果、この件についてさらに検討し~~ ~~てから、次回会議で再度議論することとなりました。この会議は、2020 年に~~ ~~予定されていた Lambeth Conference*後に開催することが考えられていまし~~ ~~た。しかし、Lambeth Conference は 2022 年に延期されました。~~
4. カンタベリー大主教ジャスティン・ウエルビー師の励ましにより、大主教評議会は 2021 年 9 月、この件について再び検討し、多数の主要なパートナーに諮問する提案をまとめました。

主な問題の説明

諮問文書：カンタベリーCNC

5. カンタベリー主教区の主教区会議*は 2015 年、次の発議*を可決しました。

「本会議（カンタベリー主教区会議）は大主教評議会に対し、その議事規則*および主教管区欠員委員会*規則について、次に掲げる目的のために必要な変更を行う提案を総会議に提出することを求めた：

- 任命委員会の機能を拡張して、教区主教の欠員を検討する義務にドーバー主教管区を含むようにすること。カンタベリー大主教管区は、ドーバーの
- ~~新しい主教を選出する際、主教管区欠員委員会に提出する候補者の数を 6 名から 3 名に減らすこと~~
 新しい主教を選出する際、主教管区欠員委員会に提出する候補者の数を 6 名から 3 名に減らすこと」

6. カンタベリーCNC の現在の構成は次のとおりです。

- a. 総会議で選出された中央委員 6 名（通常どおり）
- b. カンタベリー委員 6 名（その主教管区欠員委員会により選出 - 他の教区で通常どおり）
- c. 主教 2 名（当該主教管区の候補者ではなく、委員になることを希望する場合は、ヨーク大主教を含む）
- d. 英国首相が任命した任命委員会の議長 1 名（イングランド国教会の実際の平信徒の陪餐者であることが必要）
- e. アングリカン・コミュニオンの Primates' Meeting 委員 1 名
 （Primates' Meeting の合同常任委員会およびアングリカン諮問評議会により選出）

最後の 2 名の委員（d と e）はカンタベリー大主教管区の CNC に特有のものです。他の 14 名の委員（a～c）は（ヨーク大主教の特別な役割を含めて）他の主教管区の CNC と基本的に同じです。

7. また、投票権のない委員が 3 名います。首相及び大主教付任命秘書官*が通常出席します。カンタベリーでは、アングリカン・コミュニオンの総主事も CNC に出席しますが、投票は行いません。

8. したがって、カンタベリーの CNC の投票権のある委員は次のようになります。

- a. イングランド国教会の国益代表 9 名
- b. カンタベリー主教区の代表 6 名

諮問文書：カンタベリーCNC

15. 第二に、社会政治的背景を考慮する必要があります。アングリカン・コミュニオンにおけるイングランド国教会の役割は英国の植民地時代の歴史にそのルーツがあります。これらルーツは一枚岩的でもなければ単純でもありませんが、にもかかわらず、世界中の国家や人々が国際的な関係を築く上で、今なお私たちの生活を形作っている昔ながらの、そしてしばしばバランスを欠いたパターンを踏襲するのではなく、それよりも良い方法を求めつつある
16. これを一方的に変えることはイングランド国教会の中でそうたやすくでき
中、イングランド国教会とアングリカン・コミュニオンは、なぜ英国の聖職
るものではなく、そうすべきでもありません。これは、アングリカン・コミ
者が最高位である必要があるのかを自問することを免れません。
ユニオン全体で協議と協力を通じて検討すべき課題です。しかしそれでもイ
ングランド国教会ができることとして、自らの偏向を自ら認識することと、
自らのプロセスをより包含的で公平なものにする努力があります。これは小
さなステップであり、そして最初のステップですが、CNC の委員構成を変更
することは、アングリカン・コミュニオンの計り知れない重要性を認識し、
コミュニオンの意見をより注意深く聞き、選考プロセスに参加してもらうこ
とで、最後になりましたが、互いに協力しようとする試みです。この決定には、神学的
的側面等と尊厳を喪失させるための、私たちの普段の生活の継続的な転換と、
改革の方向性の神に仕える事、包容的であること、そして使徒的であるこ
とを召命されています。一つになることは、おそらく教会が直面する最も困
難な召命の一つです。主キリストが作り出した壁、すなわち人種、文化、偏
見その他多くのアイデンティティに関する壁をいかにして徹底的に破壊する
ことができるでしょうか。一つになることの召命は、私たちの構造と関係を通
じて、すべての人間が神の似姿としてつくられているとして扱うことです。
18. 私たちの現在の制度の不平等は、現実主義と妥協に彩られ、神聖であるべき聖
全体を覆うのは、教会がすべての召命は果たす。私たちが私たちの歴
史的遺産の複雑な糸をほぐしなく、存在の新しい方法を見つめるかを問う必要
構成から始めることは、イングランド国教会が謙虚に、そして控えめにでき
るかどうかです。
19. しかしながら、このステップに伴って生じることについては現実的になる
ことが重要です。代表の数を増やすことは、一部の人にとっては有益なステ
ップかもしれませんが、別の人にとっては、不徹底に見えるかもしれません。
皆様の中にはもっと徹底的な解決方法に惹かれる方もおられるかもしれませ
ん。イングランド国教会が築き上げてきた現在の CNC プロセスを大きく変更
諮問文書：カンタベリーCNC
し、その手続きと価値体系を再考すればよいのではないかと。しかしながら、

カンタベリー大主教管区は現在でもイングランド国教会の一部であり、そしてイングランド国教会はこれまで英国政府と王室とともにすべての CNC のこのプロセスの構築に力を注いできたことを念頭に置いておくことは大事です。CNC プロセスという形態は、イングランド国教会と英国政府の必要性に答え

20. ~~るためにも必要です。~~オンが直面する問題への対処を始めるため、結論として、単に構造の転換に留まらず、私たち全員が属する教会を通じて関係者全員の心とその関係性の慣習を転換する方向に向かいましょう。

カンタベリーCNCの委員資格の変更の提案

21. 大主教評議会は、カンタベリー大主教管区の任命委員会の委員構成を次のように変更するよう提案したいと思います。
 - a. **イングランド国教会の国益代表 9 名**
 - b. **カンタベリー主教区の代表 3 名**
 - c. **アングリカン・コミュニオンの代表 5 名**
22. これにより、カンタベリーの代表が 3 名に減り、アングリカン・コミュニオンの代表が 4 名増えます。**これにより、投票 CNC 委員の総数が 17 名に増えます。**
23. この提案は、単にカンタベリー主教区会議の代表を 3 名減らし、それに応じてアングリカン・コミュニオンの代表を 3 名増やすだけではないことにご留意ください。**この提案により、アングリカン・コミュニオンの代表が 4 名増えることになります。**これは、アングリカン・コミュニオンの代表を増やすに際して、CNC のアングリカン・コミュニオンの委員のさらなる多様化の余地を確保すべきであるという提案があったためです。
24. ~~このためこの提案には、アングリカン・コミュニオンの代表について特別な提案がいくつか含まれています。~~
 - a. アングリカン・コミュニオンからの 5 名の代表は、イギリス諸島の 4 つの管区以外の**アングリカン・コミュニオンの地域***を基にすること。
 - b. アングリカン・コミュニオンから**大主教、その他の聖職者および平信徒**を代表とすること。
25. 協議の結果、これらの規定が最終提案として残り、総会議で合意された場合、これら規定は議事規則に盛り込まれます。ただし、アングリカン・コミ

ユニオンからの代表の推挙・選考のプロセスは、議事規則に従って、アングリカン・コミュニオンの適切な機関が実施することになります。

26. イングランド国教会の国益代表については、カンタベリー主教区の提案の範囲内ではなかったことから、この提案では考慮していません。大主教評議会は、その委員構成を変更する提案を望んでいないため、この諮問の範囲に含めていません。また、これは CNC プロセス全体の変更を提案するものではありません。それについては、オリバー・オドノバン教授が率いる神学的検討を経てこの数年、大規模改訂の対象となっています。総会議は最近、そのプロセスと予定の説明 CNC への委員選出プロセスの一部変更を承認しました。

27. 次のセクションでは、この諮問への回答をしていただくことができます。

すでに述べたように、諮問期間は 2022 年 3 月 31 日までとなり、イングランド国教会とアングリカン・コミュニオン両方のパートナーに幅広く諮問します。この諮問は開かれた諮問であり、誰でも回答することができます。ただし、この諮問を直接受け、回答を求められる主要パートナーがいます。次の任命プロセスを通じて、

- a. バッキンガム宮殿
- b. 首相府
- c. 中央 CNC 委員*

イングランド国教会

- d. 総会議委員
- e. カレッジ・オブ・ビショップ

カンタベリー主教区

- f. カンタベリー主教区大主教評議会
- g. カンタベリー主教区会議の教区

アングリカン・コミュニオン

- h. アングリカン・コミュニオンの大主教
- i. アングリカン諮問評議会常任委員会*

28. 定められた諮問期間が終了すると、ウィリアム・ナイとエリーゼ・サンダムが回答を取りまとめ、一冊の報告書にして大主教評議会に提出します。大主教評議会は 2022 年 5 月の会議で、諮問で得られたフィードバックを検討し、最終提案を決定した後、総会議に提出して議事規則の変更を求めること

29. 最終提案が評議会に合意された場合、総会議で協議され、2022 年 7 月に投票が実施されます。総会議が変更を承認した場合、その変更が議事規則に盛り込まれ、次回カンタベリーCNC 開催時に発効します。総会議が変更を承認

諮問文書：カンタベリーCNC

認しなかった場合、評議会はその理由と、カンタベリーCNC の委員資格に変更を加えるための次のステップを検討することが必要になります。また、アングリカン・コミュニオンの代表の数について提案された数とは異なる数を採用するなど、総会議が提案を修正し、本文書で想定したものとは異なる変更を行う可能性もあります。

30. 大主教評議会は、第 21 項～24 項で説明した提案に対する皆様のご回答を歓迎いたします。私どもで回答の取りまとめと分析をいたしますので、**この文書に添付した諮問回答フォームにご記入いただき、3 月 31 日までに canterburycnc.consultation@churchofengland.org まで返送していただくようお願いいたします。**ご参考までに質問の概要をここでも説明いたします。また、皆様から提供いただいたデータの処理に対する同意を明白にするため、回答フォームの最後にある同意書に署名していただくようお願いいたします。

31. 諮問回答の質問

a. あなたの名前、役職、職務は何ですか。

b. この諮問への回答はどのような立場で行いますか。

(例：あなた自身/委員会など)

第 25 項に記載する主要パートナーのいずれかを代表して回答する場合は具体的に明記してください。

c. カンタベリー主教区の代表を 6 人から 3 人に減らすことに賛成ですか。

次から選んでください：はい/いいえ/未決定

- i. 「はい」の場合、その理由を説明してください。
- ii. 「いいえ」の場合、その理由を説明してください。
- iii. 「いいえ」の場合、別の提案がありますか。
- iv. 「未決定」の場合、その理由を説明してください。

d. アングリカン・コミュニオンの CNC での代表について、代表者が 4 人増えて合計 5 人になることに賛成しますか。

次から選んでください：はい/いいえ/未決定

- i. 「はい」の場合、その理由を説明してください。

諮問文書：カンタベリーCNC

- ii. 「いいえ」の場合、その理由を説明してください。
- iii. 「いいえ」の場合、別の提案がありますか。
- iv. 「未決定」の場合、その理由を説明してください。

- e. アングリカン・コミュニオンの代表を 5 人にすることに賛成の場合、イギリス諸島の 4 管区ではなく、アングリカン・コミュニオンの地域に基づくべきだと思いますか。

次から選んでください：はい/いいえ/未決定/該当なし

- i. 「はい」の場合、その理由を説明してください。
- ii. 「いいえ」の場合、その理由を説明してください。
- iii. 「いいえ」の場合、別の提案がありますか。
- iv. 「未決定」の場合、その理由を説明してください。

- f. アングリカン・コミュニオンの代表を 5 人にすることに不賛成であるが、アングリカン・コミュニオンの代表を複数にすべきと考える場合、異なるアングリカン・コミュニオンの地域から選出すべきだと思いますか。

次から選んでください：はい/いいえ/未決定/該当なし

- ii. 「いいえ」の場合、その理由を説明してください。
- iii. 「いいえ」の場合、別の提案がありますか。
- iv. 「未決定」の場合、その理由を説明してください。

- g. アングリカン・コミュニオンの代表は、大主教、聖職者、平信徒を組み合わせるべきだと思いますか。

次から選んでください：はい/いいえ/未決定

- i. 「はい」の場合、その理由を説明してください。
- ii. 「いいえ」の場合、その理由を説明してください。
- iii. 「いいえ」の場合、別の提案がありますか。
- iv. 「未決定」の場合、その理由を説明してください。

- h. 追加したいコメントはありますか。

32. 最後に、大主教評議會を代表して、この提案を読み、検討する時間を割いてくださったこと、そして、上記の質問に回答いただいたことに対しお礼申し上げます。

ウィリアム・ナイ
大主教評議會総主事
2022 年 1 月

別紙が次のページに続きます。

別紙 A : 用語集と役立つ情報

アングリカン・コミュニオン

アングリカン・コミュニオンは世界最大級のキリスト教コミュニティです。世界 165 ヶ国以上に数千万人の信徒がいます。アングリカニズムはキリスト教信仰の伝統や表現の一つです。

アングリカン・コミュニオンは一連の管区と管区外地域に分かれています。管区はさらに主教区に、主教区は教区に分けられます。42 の管区と 5 つの管区外地域があります。管区には国単位のもの、地域単位のものがあります。すべての管区と地域がカンタベリー大主教管区と同一宗派、または相互関係にあり、カンタベリー大主教をコミュニオンの宗教指導者とみなしています。しかし、アングリカン・コミュニオンには中央集権的権威はありません。管区はすべて自立しており、自らの方法で自由に意思決定を行うことができます。4 つの機関、すなわちカンタベリー大主教、Lambeth Conference、Primates' Meeting、アングリカン諮問評議会からの助言があります。

<https://www.anglicancommunion.org/structures/what-is-the-anglican-communion.aspx>

イギリス諸島以外のアングリカン・コミュニオンの地域

南北アメリカ

- 米国聖公会（旧 E-P : キューバを含む）
 - カナダ聖公会
 - ブラジル聖公会
 - 中央アメリカ聖公会
 - メキシコ聖公会
 - 南アメリカ聖公会
 - チリ聖公会
 - 西インド諸島聖公会

中東およびアジア

- エルサレム・中東聖公会
- バングラデシュ聖公会

諮問文書：カンタベリーCNC

- 北インド教会（統一）
- 南インド教会（統一）
- パキスタン教会
- 管区外：セイロン

アフリカ

- アレクサンドリア聖公会
- ケニア聖公会
- ウガンダ聖公会
- ナイジェリア聖公会
- 南スーダン聖公会
- スーダン聖公会
- 西アフリカ聖公会
- コンゴ聖公会
- 中央アフリカ聖公会
- ルワンダ聖公会
- 南部アフリカ聖公会
- タンザニア聖公会
- ブルンディ聖公会
- インド洋聖公会
- アンゴラ聖公会（IAMA）

オセアニア

- オーストラリア聖公会
- アオテアロア・ニュージーランド・ポリネシア聖公会
- パプアニューギニア聖公会
- メラネシア聖公会
- フィリピン聖公会
- 東南アジア聖公会
- ミャンマー聖公会
- 香港聖公会
- 大韓聖公会
- 日本聖公会

ヨーロッパ

- イングランド国教会
- ウェールズ聖公会
- スコットランド聖公会
- アイルランド聖公会
- 管区外：（スペイン、ポルトガル、バミューダ、フォークランド諸島）

アングリカン諮問評議会（ACC）

諮問文書：カンタベリーCNC

アングリカン諮問評議会（Anglican Consultative Council : ACC）の役割は、アングリカン・コミュニオンの各教会の協力を促進し、管区と教会との間の情報交換を行い、協働の調整を行うことです。この評議会は、アングリカン・コミュニオンの組織と制度について助言を行い、エキュメニズムに関する事項を含め、教会の世界的布教に関する共通のポリシーを策定することを目的としています。ACC には定款と憲章があり、そのネットワークとプログラムを通じて、メンバー教会のニーズに応えることを目指しています。議長、副議長、常任委員会がメンバーにより選出されます。現在の議長は香港のポール・クオン大主教・博士です。カンタベリー大主教が ACC の会長を務めます。

ACC は、アングリカン・コミュニオンの機関の中で最も代表的な共同アングリカン機関とみなすことができます。委員は、平信徒、大主教、主教、司祭、執事などからなります。管区は 2 人または 3 人の代表を送り出し、それぞれの方法で選任します。また、常任委員会から最大 6 名の委員が招かれ、これによって委員のバランスをとるとともに、評議会の目的達成に向けた業務を支援します。また、評議員は 2 名の若者を任命することができます（具体的内容は ACC 憲章に記載されています）。

会議は約 3 年ごとに世界のどこかで開催されます。直近の会議（ACC-17）は、2019 年 4 月と 5 月に香港で開催されました。

<https://www.anglicancommunion.org/structures/instruments-of-communion/acc.aspx>

大主教任命執事

任命委員会を参照のこと。

大主教評議会

大主教評議会は法律により設立された慈善団体で、イングランド国教会の業務と諮問文書：カンタベリーCNC

布教の調整、促進、支援、助成を行っています。具体的には、主教会やその他のイングランド国教会の機関と緊密に連携し、主教区や地域の教会に国の支援を届けています。

評議会とそのスタッフの業務は、主に次の 7 種類の活動に分類されます。

- 各種事項の立法、規制、規制解除（直接または総会議を通じて）
- 資金の分配
- 国のサービスを主教区、教区、主教座聖堂、学校などに提供
- コンサルティングサービスの提供
- 公的キャンペーンと雇用
- 教会の自立支援
- 人々の直接の雇用、特にデジタル手段を通じた雇用

<https://www.churchofengland.org/about/leadership-and-governance/archbishops-council>

カンタベリー大主教

カンタベリー大主教は、アングリカン・コミュニオンの他の 3 つのコミュニオン機関の団結の中心であり、したがってアングリカンの団結の唯一の中心です。カンタベリー大司教は 10 年に 1 度 Lambeth Conference を開催するとともに Primates' Meeting の議長を務め、アングリカン諮問評議会の会長を務めています。

ジャスティン・ウェルビー大主教・閣下が 2013 年 3 月 21 日に就任しました。

カンタベリー大主教には次のような多くの役割があります。

- アングリカン・コミュニオンの指導者
 - カンタベリー大主教は、アングリカン・コミュニオンの教会から宗教指導者として見られています。カンタベリー大司教は、各管区の他の大主教の中で「最高位」であり、皆の中で一位です。アングリカン・コミュニオンには、カンタベリー大主教管区と同一宗派の管区が全部で 42 あります。
- 全イングランドの大主教

諮問文書：カンタベリーCNC

- カンタベリー大主教は、イングランドでのその指導的な聖職者としての役割を踏まえてこの称号を用いています。イングランド国教会は 13,000 の教区があります。カンタベリー大司教は国家の最高位
- イングランド国教会の南部管区を司牧しています。
 - カンタベリー大主教は、南部イングランドの 30 の主教区のすべての主教と聖職者について、いわゆる大主教権限（特定の目的のための監督権限）を持っています。ヨーク大主教は北部イングランドの 14 の主教区について同じ権限を持っています。
- カンタベリーの教区主教
 - 597 年以来、大主教の主教管区はカンタベリーにあります。ケント州東部にあるその主教区は人口が 825,000 人で、ほぼ 1,000 平方マイルの区域に 270 の教区があります。
- エキュメニズムと異宗派間の役割
 - カンタベリー大主教は、英国および海外の他のキリスト教教会とアングリカンとの関係に関して指導的役割を果たしています。
 - 同様に、カンタベリー大主教は、アングリカンと他の宗教との関係に関して指導的役割を果たしています。

ヨーク大主教

ヨーク大主教はカンタベリー大主教とともにイングランド国教会を代表する主要な代弁者です。

ヨーク大主教は総会議と大主教評議会の議長の一人です。また、ヨーク大主教は多数の教会機関の議長と会長を務めています。ヨーク大主教の役割はさまざまあります。ヨーク大主教はイングランドの大主教であり、そしてヨーク大主教管区の大主教であり、イングランド国教会の北部管区の 12 の主教区を率いています。

現在のヨーク大主教はスティーブン・コットレル大主教・閣下です。スティーブン・コットレル師は 2020 年 10 月 18 日に就任しました。

<https://www.archbishopofyork.org/>

イングランド国教会

イングランド国教会はイングランドの国教会です。イングランド国教会は、カンタベリー大主教とヨーク大主教他 106 名の主教が率いています。これら主教は国内各地の教会を指導し、社会の中の教会について決定を行っています。

イングランド国教会の主教区は、カンタベリー大主教管区（カンタベリー大主教が大主教を務める）とヨーク大主教管区（ヨーク大主教が大主教を務める）の 2 つの大主教管区で構成されます。私たちの 42 の主教区はそれぞれ教区主教が監督しています。大半は他の(補佐主教や地域)主教が支えています。各教区主教は、その指導チームとともに、管区内の教区と聖職者の管理を担当しています。教区主教は全員が、少数の他の選出主教とともに主教会の委員です。主教会は、総会議の 3 つの評議会のうちの一つです。総会議は、主教、聖職者および平信徒からなる議会で、少なくとも年 2 回開催され、教会の律法について議論・決定し、公益について協議を行います。私たちの 2 人の大主教と他の 24 の教区主教は貴族院に議席を有し、英国議会の運営に大きく貢献しています。それらの人は聖職貴族として知られています。

女王陛下がイングランド国教会の至高の統治者です。女王は首相の助言に基づき、大主教、主教および執事を任命します。

教会の布教と聖務を支援するために協力しあう国の行政機関は 7 つあります。これら機関は国教会機関（National Church Institutions : NCIs）と呼ばれています。各機関はイングランド各地の教会の日常業務を支援する役割を担っています。それら機関は教会の中央事務所として、財務、教育、連絡通信などを管理し、イングランド国教会の発展を助けています。それら機関は、国内および国際レベルで、教区、主教区（地方事務所）、学校、その他聖職者および私たちのパートナーと協力しています。
<https://www.churchofengland.org/about/leadership-and-governance>

任命委員会

任命委員会は、欠員が生じた主教管区の次の主教となる候補者を首相と女王に推薦する機関です。

諮問文書：カンタベリーCNC

委員会の現在の中央委員は 2017 年 9 月に就任しました。各任命委員会（CNC）の構成は、総会議の職権上の議長、総会議の牧師会が選出する委員 3 人、総会議の平信徒会が選出する委員 3 人、主教区の主教管区欠員委員会が選出する委員 6 人からなり、これら 14 人の投票委員に加え、2 人の投票権のない委員、すなわち職権上の首相付任命秘書官と職権上の大主教付任命主事がいます。CNC の委員の正式資格は国教会全体に広く開かれています。

<https://www.churchofengland.org/sites/default/files/2020-06/CNC%20General%20Synod%20Amendments%20to%20Standing%20Orders%20136-141%20July%202019.pdf>

教区主教

主教区を監督する主教のこと。

主教区会議

主教区会議は、主教区内の聖職者と平信徒の代表からなる機関で、主教区の主教や大執事、その他の上級職位にある人と会合を持ち、懸念される事項について協議し、何らかの行動や発言が必要な事項について措置する機関です。主教区会議は、宗教的な事項や公益に関する事項について意見を表明することがあります。また、主教区会議は、総会議や大主教評議会から求められたときなど、主教区の憲法や総会議は、その他の聖職者委員、および平信徒（非聖職者の委員）の委員からなります。これら議会はそれぞれ、主教会、司祭会、および平信徒会と呼ばれます。これら議会は、主教区会議にかけられた議題が聖職者や平信徒にそれぞれ異なる影響を与えるときなどに適宜個別に開催されます。ただし通常、主教区会議は全体として一時に招集されます。

主教区会議発議

主教区会議発議（Diocesan Synod Motions : DSM）は、主教区会議で決議さ

れ、総会議に提出された発議です。DSM が総会議に提出されると、それが審議されるか、または動議を提出した主教区が撤回しない限り議題から外されません。

<https://www.churchofengland.org/about/leadership-and-governance/general-synod/diocesan-synod-motions>

カンタベリー主教区

カンタベリー主教区はイングランド国教会で最も古い主教区で、206 の教区からなり、100 種の法定聖職禄に分類されます。主教区内には 15 の執事区または区域があります。

カンタベリー大主教が教区主教を務め、カンタベリー主教としても知られるドーバー主教が補佐します。現在のドーバー主教はローズ・ハドソン・ウィルキンが務めています。

教会学

教会学は、国教会、キリスト教の起源、キリストとの関係、救いにおける役割、体制、教会規律、終末論、リーダーシップに関する学問です。

団結の中心

カンタベリー大主教は、アングリカン・コミュニオンの他の 3 つのコミュニオンの機関（下記「コミュニオンの機関」を参照）の団結の中心であり、したがってアングリカンの団結の唯一の中心です。カンタベリー大司教は 10 年に 1 度 Lambeth Conference を開催するとともに Primates' Meeting の議長を務め、アングリカン諮問評議会の会長を務めています。

<https://www.anglicancommunion.org/structures/instruments-of-communion/archbishop-of-canterbury.aspx>

総会議

諮問文書：カンタベリーCNC

総会議はイングランド国教会の全国議会です。総会議は、1969 年国教会総会議政体法に基づき、教会総会と呼ばれた前身の議会に代えて 1970 年に設置されました。

総会議は、イングランド国教会全体に影響を与える法律の審議・承認、新しい形態の礼拝の制定、国内外の重要事項の議論、国家レベルの教会業務のための年次予算の承認を行います。

総会議は 483 名の委員からなり、主教、聖職者、および平信徒の 3 つの議会に分けられます。

<https://www.churchofengland.org/about/leadership-and-governance/about-general-synod>

コミュニオンの機関

アングリカン・コミュニオンの運営は、「コミュニオンの機関」であるカンタベリー大主教、Lambeth Conference、Primates' Meeting、およびアングリカン諮問評議会が行っています。

<https://www.anglicancommunion.org/structures/instruments-of-communion.aspx>

Lambeth Conference

Lambeth Conference はおよそ 10 年ごとに開催されます。第 1 回は 1867 年に開催されました。カンタベリー大主教の招きによりアングリカン・コミュニオンの主教らが広くコンファレンスに参加します。次回の Lambeth Conference は、2022 年 7 月 27 日から 8 月 8 日までカンタベリーで開催されます。コンファレンスのテーマは「神の世界のための神の教会：ともに歩き、聞き、見る」です。このイベントは、LAMBETH CONFERENCE COMPANY が計画・運営し、ランベス宮殿とアングリカン・コミュニオン・オフィスのスタッフが支援します。デザ
諮問文書：カンタベリーCNC

イン・グループはプログラムの計画を支援します。アングリカン・コミュニオンの総主事がコンファレンス事務局長を務めます。

<https://www.anglicancommunion.org/structures/instruments-of-communion/lambeth-conference.aspx>

大主教

アングリカン・コミュニオンの大主教は、42の管区の大主教、総裁主教、教会総会議長、主任司祭のことをいいます。教会はそれぞれ自立していますが、相互に関係があることから相互依存적입니다。カンタベリー大主教は全イングランドの大主教であり、大主教の中でも最高位、首席であるとみなされており、Primates' Meeting への出席はカンタベリー大主教からの招きによります。

<https://www.anglicancommunion.org/structures/instruments-of-communion/primates-meeting/what-is-a-primate.aspx>

首相付任命秘書官

任命委員会を参照のこと。

オドノバン教授の神学的検討

主教選考過程：任命委員会について神学的な検討を行ったものであり、2016年に大主教からの委託を受け、オリバー・オドノバン教授が2017年秋に執筆・発表したものです。その委任事項は次のとおりです。

- 任命委員会（中央および主教区）の委員に対し、主教を推挙するにあたり
 - 免除する責務範囲について神学的枠組みを与えること
 - 国家的責任、アングリカン・コミュニオン内でのイングランド国教会の役割、より広い全キリスト教会の文脈など、より広い神の教会の文脈の中で
 - 委員会が教区主教を推挙するかどうかを判断するに際して同じ文脈で委員会
- が判断できるようにすること

諮問文書：カンタベリーCNC

会議の規則に従って単記移譲投票により行われます。選出される委員の半数以上は委員会の平信徒委員である必要があります。

別紙 A の最後

別紙 B : プライバシー通知

このプライバシー通知は、UK GDPR および 2018 年データ保護法に従ってあなたの個人情報を私どもが収集および処理する際に想定されることを説明するため、大主教評議会が作成したものです。

データ管理者

データ管理者は次のとおりです。

- The Archbishops' Council of the Church of England (イングランド国教会
大主教評議会)
Church House
Great Smith Street
London
SW1P 3AZ

1. あなたの個人データを収集・使用する理由

個人情報は次の目的で収集されます。

- i) 諮問への参加をあなたにお願いするために、あなたに連絡すること。私どもからあなたに直接連絡するか、またはあなたが所属する利害関係者グループ
- ii) 質問に対するあなたの回答を収集・分析して報告書を作成し、**大主教評議会**に提出すること。総会議への最終提案（2022 年 7 月に提出）は、各回答ができる限り匿名扱いとなるよう配慮されます。

2. 収集する個人データの 카테고리

これら目的のために私どもが処理するカテゴリには次のものが含まれます。

- 称号、名前、役割/役職名、連絡先（電子メールアドレスなど）
- 個人的意見 - これは、**大主教評議会**に提出する報告の作成の分析段階でのみ使用されます。

また、私どもは次のような「特別なカテゴリ」の情報も処理します。

- 宗教、精神的または哲学的な信念

私どもは特別なカテゴリのデータを収集することはありません。ただし、あなたが役職者の場合、あなたの信教に関するデータは既定で収集されます。たとえ
諮問文書：カンタベリーシノド

ば、イングランド国教会での役割や役職に就いていることにより付く役職名など。あなたが回答の中に特別なカテゴリーのデータを含める場合、私どもは、

3. あなたの情報を使用する上での法的根拠

私どもは、次の法的根拠に基づいて個人データを収集・使用します。

個人データ

- **同意 (UK GDPR 第 6 条 (1) (a))**

特別カテゴリーデータ (上記セクション 2 参照)

- **明示的同意 (UK GDPR 第 9 条 (2) (a))**

4. 情報の入手先または配布先

私どもはあなたの情報を次から収集します。

- データ所有者であるあなた
- 私どもは、イングランド国教会の記録からあなたの連絡先情報を取得しました。あるいは、あなたが所属する利害関係者グループのグループコーディネーターから諮問電子メールがあなたに転送されているかもしれません。私どもは、この諮問への参加をあなたにお願いするために、あなたに

あなたのデータは、この諮問および**大主教評議会**を支援するスタッフだけが閲

2022 年 7 月の総会議に提出する最終提案は個人データを一切含みません。提案の中で諮問への回答に言及する場合、データは匿名化されます。提案はアングリカン・コミュニオンに配布されるとともに、総会議報告書の一部として発表され

5. あなたのデータは英国以外に転送されません。

受領した個人データはすべて英国内でのみ保存・処理されます。

6. 情報の保存期間

諮問文書：カンタベリーCNC

私どもは、データが正確かつ完全であることを確認し、そのデータの使用に関してあなたから問い合わせを受けた場合に対応できるよう、諮問期間終了後 12 ヶ月間あなたの回答を保持します。
大主教評議会への報告書とその提案は永久に保持され、NCI の保管手順に従って保管されます。

7. あなたの権利

あなたはあなたの個人データに関して次の権利があります。

- 私どもが保持するあなたに関するデータについて通知を受ける権利
- 私どもが保持するあなたの個人データのコピーを請求する権利
- 個人データが不正確であること、または古くなっていることが判明した場合に私どもに修正を求める権利
- 私どもがあなたのデータを保持する必要がなくなった場合にその消去を求める権利
- あなたの個人データの正確性または処理に関して異議がある場合、さら

なる処理に制限をかけることを求める権利
これらの権利を行使するには、下記連絡先を使用してデータ保護チーム（Data Protection Team）に連絡してください。NCI 個人権利ポリシーはご要望に応じてご利用できます。

8. 苦情または懸念

この処理作業に関するご質問は、エリーゼ・サンダム（Elise Sandham）

elise.sandham@churchofengland.org までお問い合わせください。

この諮問によるあなたの個人データの取り扱いについてご不明な点やご質問がある場合は、次のデータ保護担当（Data Protection Officer）までお問い合わせください：
gdp@churchofengland.org

または次にアクセスしてください：[国教会機関データ保護（National Church Institutions data protection） | イングランド国教会（The Church of England）](#) または次に電話してください：020 7898 1114

あなたは、情報委員会事務所（Information Commissioner's Office : ICO）にいつでも苦情を申し立てる権利があります。次にアクセスしてください：
[あなたの個人情報に関する懸念（Your personal information concerns） | 諮問文書：カンタベリーCNC](#)

ICO。または次に電話してください：0303 123 1113（市内通話料金）

別紙 *B* の最後